

プログラム近況報告

2014年度(2013年10月1日～2014年9月30日)

World Vision

この子を救う。未来を救う。

ラオス人民民主共和国

パランサイ地域開発プログラム(LAO-181495)



乾期にも育つ作物の栽培や有機農法を取り入れたラムトンちゃんの家族。収穫量も収入も向上しました

チャイルドストーリー

年間を通じて食料を得ることができるようになりました

パランサイ地域開発プログラム(以下、ADP)の支援地域で暮らすラムトンちゃんの両親は、伝統的な農法で農業を営んできましたが、3人の子どもたちに年間を通じて十分な食料を与えるのが難しいほどの貧しい暮らしをしていました。父親のコンカムさんは、「以前は収穫した野菜を市場で売るなど、考えたこともなかった」と言います。

しかしADPの活動を通して、耕作地を広げ、維持していく方法や、栽培条件を整えて生産効率を上げていく方法を学んだコンカムさんは、乾期にも育つ作物の種子の提供を受け、年間を通じて食料を得られるようになりました。また、温室用資材、給排水ポンプ、配管、水タンクの支援も受け、中華野菜やブロッコリー、タマネギ、ナスなど、市場で売れる作物も栽培できるようになりました。栽培を始めて3カ月で、コンカムさんは野菜を売って約200万キープ(約245ドル)を得ることができました。有機野菜は特に人気があり、時間がなくて市場に売りに行かれない時も、お客さんの方から畑まで買いに来てく

れると言います。

野菜を売ったお金で、コンカムさんはラムトンちゃんたち3人の子どもに、通学用の自転車や学用品を買うことができ、また万一の医療費への備えとして貯金も始めました。ラムトンちゃんも毎日畑で水やりを手伝っています。「将来は高校を卒業して学校の先生になりたい」とラムトンちゃんは笑顔で話してくれました。



弟と妹に読み聞かせをするラムトンちゃん(中央、10歳)

教育プロジェクト

教育への理解を定着させるための取り組みを行っています

2014年度は小学校2校の建設を支援し、1校が完成。1校は建設工事中です。25校にスポーツ用具、6校に図書などの備品を支援しました。また、村落開発委員会と協力して教育の重要性についての啓発活動を行い、地域住民900人以上が参加しました。施設の整備や教員配置の見直し、研修を重点的に行っているモデル校2校と、地域のほかの25校で、教育が適切に行われているかを確認しました。これらの活動の結果、小学校の就学率が2013年度の87%から92.8%に上昇しました。

これまでは保健・栄養の改善に主眼を置いていた就学前教育センターでは、2015年度からはより教育的側面を重視し、小学校と連携しながら、就学率のさらなる引き上げと、退学率の低下を図る計画です。



ADPの啓発活動に参加し、教育の重要性を学んだオンさん（後列右）。ヤギの飼育を始めて得た収入で、子どもたちの教科書を購入することができました



初等教育の就学率が上昇！

87%(2013年度) → 92.8%(2014年度)

食料確保プロジェクト

食料の確保とさらなる収入の向上に向けて活動しています

主食の米の収穫量は、2009年は1ヘクタール当たり2,000kgでしたが、2013年度末には1ヘクタール当たり3,500kgに増加していることが調査の結果、確認できました。また、1つの村で試験的に有機農法への取り組みを開始し、2つの村の農民代表を他県での温室栽培の視察に派遣しました。

2013年度、1つの村で川に堰を設けて作った小さなダムによって灌がいを行い、乾期にも農作物の栽培が継続できるようになったことを見て、ほかの村でも同様の灌がい設備を建設したいという要望が出されました。現在その実現に向けて、話し合いと調査を行っています。



乾期にも育つ作物の種と農業用具の提供を受けた地域の人々



乾期にも育つ作物の栽培を始め、年間を通じて食料を得られるようになりました



1ヘクタールあたりの米の収穫量が増加

2,000kg(2009年) → 3,500kg(2013年度末)

保健プロジェクト

子どもの健康を守るための意識改革が行動の変化につながっています

2013年度に行った調査の結果、対象地域の5歳未満の子どもと母親が毎年、健康診断を受けている割合は61.48%でした。2009年に事業を開始した当初、定期的に受診する人が皆無であったことに比べれば大きな前進ですが、より高い目標に向けて活動を継続しています。

また、5歳未満の子どもを持つ157人の保護者を対象に、子どもの保健や栄養に関する適切な知識と技術を持っているかを調査をしたところ、82.5%が十分な知識と技術を持っているという結果が出ました。学んだことが実践に結び付き、さらにそれが継続するように、保護者の啓発・教育と、地域の保健・衛生環境の改善に引き続き取り組みます。



保護者を対象とした子どもの保健や栄養に関する啓発活動の様子



5歳未満の子どもと母親が毎年、
健康診断を受けている割合



61.48%



保健センターで妊婦健診を受ける女性も増えています



支援地域の女性のストーリー

家の近くで妊婦健診を受けることができるようになりました

ノイさんが住む村には、以前は医療サービスを受けることができる場所がなく、最寄りの診療所まで岩だらけの凸凹道をオートバイで19キロも走らなければなりません。第1子を妊娠中、ノイさんは毎月妊婦健診のためにオートバイでこの診療所へ通いましたが、「途中で流産するのではないかとひやひやした」と言います。出産後、幼い長女を連れて通うのも大変でした。移動があまりにも困難で、年4回しか巡回して来ない移動診療所を待ったこともあったと言います。

しかし、ADPの支援で2013年にノイさんの村の近くに念願の保健センターができました。センターの建設工事には、資材や労働力を提供する形で、村の人々も積極的に協力しました。センターができて最初の1年間に、約100人の女性が妊婦健診のために訪れ、25人が出産しました。また、5つの村から200人以上の子どもたちがここで診療を受けました。

第2子を妊娠中のノイさんも、この保健センターで妊婦健診を受けています。「家から歩いて通える場所に保健センターができてとても嬉しいです。今は安心して妊婦健診に通うことができます」と笑顔で話してくれました。



長女を抱くノイさん（19歳）。第2子を妊娠中です



ADPマネージャーのごあいさつ

パランサイ地域の貧しい人々のための、皆さまの温かいご支援に心から感謝いたします。2014年、ADPでは前年に引き続き、衛生や母子の健康、栄養、石鹸を使った手洗いの重要性について、地域の人々の意識を高めるよう活動しました。また、地域の教育の質を高めるため、教師たちを訓練し、教材の作成を支援するとともに、子どもたちが通学し続けることの重要性を人々に理解してもらうための活動に力を入れました。この活動を通して164人の子どもたちが学校に戻ることができました。食料確保のためには、乾期の作物植えつけを推進してきました。

しかし、やるべきことはまだまだあります。地域のすべ

ての子どもたちが、十分な食料、医療サービス、そして教育の機会を得る時が来るのを私は夢見ています。パランサイ地域への引き続きのご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



パランサイADPマネージャー ポンヴィライ・ポウラバディ (49歳)

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト



「子どもクラブ」で虐待から身を守ることの重要性を学ぶ十代の子どもたち

ラオスとその周辺国はメコン拡大地域と呼ばれ、経済成長が著しい地域です。しかし、経済的に貧しいラオスでは、仕事を求めて農村から都市部や周辺国へ家族で移住したり、子どもたちが学校へ通うことより働くことを優先させられてしまうという問題が起きています。そこでADPでは、この問題への取り組みの一環として、チャイルドとその家庭への訪問回数を増やしたり、地域の子どもや住民との対話の機会を増やすなどの取り組みを行っています。その結果、子どもたちの退学率の低下や大人たちの「子どもを中心とした開発」への理解が進むなど、徐々に変化が見られるようになってきています。

会計報告

LAO-181495

収支計算書 自2013年10月1日 至2014年9月30日

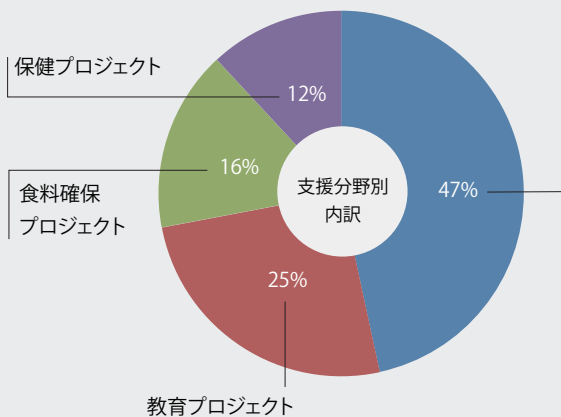
プログラム支援額(単位:円)

チャイルド・スポンサーシップ	32,747,535
当期支援額	32,747,535
前期繰越金	-4,207,033
プログラム支援額合計	28,540,502

プログラム支出額

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	14,768,521
教育プロジェクト	8,047,633
食料確保プロジェクト	5,087,136
保健プロジェクト	3,779,468
プログラム支出額合計	31,682,758
次期繰越額	-3,142,256

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト



子どもや地域住民の参加を促進する取り組みをスポンサーシップ・マネジメント・プロジェクトを通して行ったため、事業費に占める割合が高くなっています。

お問い合わせ

特定非営利活動法人 **ワールド・ビジョン・ジャパン**
 電話：03-5334-5351 (平日 9:30 ~ 17:00)
 FAX：03-5334-5359

ワールド・ビジョン

検索

ホームページ：www.worldvision.jp
 e-mail：dservice@worldvision.or.jp